

## きらり おばま 人



軟式少年野球チーム  
ディアボーイズ  
若狭小浜 DEARBØYS

夏の学童野球大会が終了すると、小学六年生はそれぞれのチームを引退します。その児童らが、中学校に入学するまでの間も野球ができるようにと、平成十七年に結成されたのが「若狭小浜 DEARBØYS」です。部員は四十八人（十一月十五日現在）。市内の小学校だけでなく、和田小（高浜町）からも三人が参加しています。

「ここでは、各学童野球チームで習得したことを基本に、中学校の野球部でも通用する知識や技術、礼儀や協調性を身につけてもらうよう指導してい

### 感謝の気持ちを忘れず野球を楽しむ

ます」と代表の畑中智昭さん（44歳・湯岡）。練習は週に二、三回（土・日・祝日）、嶺南西養護学校グラウンドで行っています。楽しみながらできるメニューを練習に取り入れていくほか、自主性を尊重し、守備位置や背番号も自由だそうです。

「例えば、五人一チームのカットプレー形式のキャッチボール。最下位のチームには罰ゲームが待っているのので、早く正確に返球しようと必死です。ノック試合では、バッターがノックを打って走りますが、相手の守備位置を見ながら打たないとヒットにはならないので、みんな考えながらやっていますよ」

「この練習は何のためにやっているのか、この練習をするとどうなるのか、わたしたちが教えなくても、自分たちで気づくようになってほしいですね」と畑中さん。

県外へ遠征し、練習試合や大会にも参加しますが、勝敗にはこだわらず、感謝の気持ちを忘れず野球を楽しむことがモットーの同チーム。

「結成して四年目ですが、野球の好きな子ばかりなので、ほとんどが中学校でも野球部へ入部します。巣立っていった彼らが、中学校で活躍する姿を楽しみにしているんですよ」

■問い合わせ 事務局 ☎52・2525

●あなたの周りの「きらり輝いている人」「生き生きしている人（グループも歓迎）」を紹介してください。  
市長室 広報・広聴グループ ☎53・1111 内線325

## ワクワク振興アイデアBOX

●現在三種類ある「燃やすごみ用指定袋」。高齢者二人世帯では、小袋でも大きすぎるので、もっと小さいサイズの袋を作ってほしい。

▼市では、ごみの減量化と資源化をさらに進めるため、七月一日から「燃やすごみの指定袋制度」を導入しました。十月一日からは制度が完全実施となり、指定のごみ袋以外は収集しなくなるところです。

指定袋のサイズは、県内他市町の導入状況、市販袋の規格・価格面などを考慮するとともに、学識経験者や市民代表、企業代表などで組織する「ごみ問題対策推進協議会」で検討していただき、小袋（二十リットル）、中袋（三十リットル）、大袋（四十五リットル）の三種類を採用しました。

小袋よりも小さい特小袋（十リットル程度）を導入してほしいというのですが、袋の製造業者に問い合わせたところ、「大袋に

対して特小袋の需要は少なく、製造枚数が少ないなどの理由からコスト高となるため、価格は小袋と同程度になる」との回答をいただきました。

指定袋導入後間もないことや価格の問題から、広報おばま九月号にも掲載したとおり、当分の間は「大・中・小」三種類の袋で収集を行いたいと考えています。

特小袋の導入については、今後の需要動向を見極めながら、利用頻度や価格面などから慎重に検討していきます。  
（環境衛生課）

ワクワク振興アイデアBOXは、市役所一階ロビーと市民サービスコーナーに設置してあります。「小浜市活性化案」市民世論」などをお聞かせください。

### 山柳

若狭藩傘川柳会  
肩書きにあふれた名刺忙しい 福谷 山田 富子  
初孫を待つふるさとの温い風 東市場 前川 正子  
ちりとてちん町の魅力を掘り起こす 小浜住吉 青野平一郎

### 短歌

蒼島短歌会  
秋雨の前線去りて青空に 飯盛 多田 蘭  
白きシートが眩しく光る  
漁火の揺らぐ朱色に問ひかけて 納得ゆくまで雨戸は閉めず 東勢 杉崎 康代  
総り田に一羽が飛べば一斉に 雀群れ立つ宙をはたきて 飯盛 谷口 正枝

### 俳句

小浜市俳句作家協会  
救急車師走の街にけたたまし 水取一丁目 山田 佳郷  
大阪の風邪が土産の旅となり 山手二丁目 井上ひさの  
石止めに落葉止まりて川流る 上野 泉代 良子

# 広告

# 広告

# 広告

# 広告

# 広告

# 広告